

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ
公演団体名	東京佼成ウインドオーケストラ

内容
<p>本公演共演曲の指導をおこないます。</p> <p>吹奏楽部・金管バンド・鼓笛共演では楽器のメンテナンスのアドバイスから、専門的なアドバイスまで、各学校のレベルにあわせた指導内容を検討します。</p> <p>共演の楽しみ方からレベルアップまで楽団員による幅広いレクチャーをお楽しみいただけます。</p> <p>下記4つの中から、本公演のプログラムと連携したものを選択していただきます。</p> <p>ア、合唱共演曲の事前指導(本公演で合唱共演を選択した場合)</p> <ul style="list-style-type: none">・ワークショップ前に合唱曲譜面を用意。・授業や朝の会、帰りの会で少しずつ練習をし、 <p>ワークショップではより専門的に本公演に向けての指導を行う。</p> <p>イ、リズム共演曲の事前指導(本公演でリズム共演を選択した場合)</p> <ul style="list-style-type: none">・ワークショップ前にリズム競演用の譜面を用意。・授業や朝の会、帰りの会で少しずつ練習をし、 <p>ワークショップではより専門的に本公演に向けての指導を行う。</p> <p>ウ、吹奏楽共演の事前練習(本公演で吹奏楽共演を選択した場合)</p> <ul style="list-style-type: none">・初心者の為の基本的な練習から、より専門的な演奏技術まで指導を行う。・合奏でのポイントや音楽の楽しみを体感してもらおう。 <p>エ、ミニコンサート</p> <ul style="list-style-type: none">・メンバーによる楽器紹介とあわせて、楽器の特徴をいかした曲を演奏いたします。

タイムスケジュール(標準)				
<合唱+リズム共演の場合>90分間				
13:30	13:55	14:20	14:30	15:00
合唱指導	リズム指導	休憩	ミニミニ コンサート	

<合唱もしくはリズム共演+吹奏楽部・金管バンド・鼓笛共演の場合>180分間

14:30 15:10 15:30 17:30

合唱または リズム指導	休憩	吹奏楽部・金管バンド・ 鼓笛指導
----------------	----	---------------------

派遣者数

指導者(4名)+スタッフ(2名) 計6名

学校における事前指導

ア、合唱指導

「私たちだけの合唱曲」(全校児童生徒)を選択した場合。

- ・ 事前に児童生徒に作詞・作曲(簡単な旋律)を募集したものを当楽団が2部合唱用に編曲し、ピアノ伴奏譜を学校に送付します。ワークショップまでに可能な範囲で練習していただきます。

「翼をください」もしくは「故郷」(全校児童生徒)を選択した場合。

- ・ 事前に楽譜及び音資料を学校に送付し、ワークショップまでに可能な範囲で練習していただきます。

イ、リズム競演「テキーラ」(全校児童生徒)を選択した場合。

- ・ 事前に楽譜及び音資料を学校に送付し、ワークショップまでに可能な範囲で練習していただきます。

ウ、吹奏楽部・金管バンド・鼓笛共演(吹奏楽部及び金管バンドに所属する児童生徒)を選択した場合。

- ・ 学校から希望する曲目を伺います。ワークショップまでに可能な範囲で練習していただきます。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ
公演団体名	東京佼成ウインドオーケストラ

演目
① 【金管楽器の原点】第一旋法による8声部のカンツォーナ (G. ガブリエリ) ② 【木管楽器の原点】セレナーデ第10番「グラン・パルティータ」より (W. A. モーツァルト) ③ ファンファーレとアレグロ (C. ウィリアムズ) ④ <楽器紹介> ⑤ シャウティン・ライザ・トロンボーン (H. フィルモア) ⑥ アニー・ローリー (J. D. スコット) ※アルトサクソソロ ⑦ 【共演コーナー】※以下3つから2つ選択 <全員合唱>「オリジナル合唱曲」「翼をください」「故郷」から1曲選択 <リズム競演>「ラテン曲(テキーラ)」でリズム遊び <吹奏楽部・金管バンド・鼓笛共演>各学校からの希望曲 ⑧ 歌劇「ローエングリン」より エルザの大聖堂への行列 (R. ワグナー) アンコール 校歌

派遣者数
出演者 47名 + スタッフ 6名 計 53名

タイムスケジュール (標準)								
<<午前開催の場合>> 前日 18:00 当日 7:30 8:30 9:30 10:30 11:00 12:30 14:30								
到着 設営	楽器など体育館 に留め置き	到着 準備	メンバ- 到着	リハーサル	開場	公 演	終演撤去 搬 出	退館
<<午後開催の場合>> 9:00 10:30 11:30 12:30 13:00 13:30 15:00 17:00								
到着 設営	メンバ- 到着	リハーサル	昼食 休憩	開場	公 演	終演撤去 搬 出	退館	

実施校への協力依頼人員
無し

演目解説

(1) G. ガブリエリ／第一旋法による8声部のカンツォーナ

16世紀イタリアの作曲家でもありオルガン奏者でもあったガブリエリの作品。

2つの金管楽器グループ(トランペット・トロンボーン・ユーフォニアム)が左右に分かれ、交互に演奏をします。体育館が教会のように響く感覚をお楽しみいただけます。

(2) W. A. モーツァルト／セレナーデ第10番「グラン・パルティータ」より

18世紀オーストリアの作曲家モーツァルトは有名な作品を多数残しました。

音楽の都ウィーンで当時流行した管楽合奏(主に木管楽器)の為に作曲されました。

(3) C. ウィリアムズ／ファンファーレとアレグロ

20世紀アメリカの作曲家クリフトン・ウィリアムズの作品。

1956年アメリカ吹奏楽指導者協会主催の第1回作品賞受賞作品。

打楽器とトランペットの華やかなファンファーレから始まり、

いろいろな楽器が競うように演奏しドラマチックな展開をみせる吹奏楽らしい作品です。

(4) ≪楽器紹介≫

(5) H. フィルモア／シャウティン・ライザ・トロンボーン

フィルモアはトロンボーン奏者で、また自分自身のバンドを作り、多くの吹奏楽曲を作曲しています。

行進曲で有名な「サーカス・ビー」も彼の作品です。

3本のトロンボーンが大活躍するこの曲は、見た目にも楽しめる作品です。

(6) J. D. スコット／アニー・ローリー

アニー・ローリーは18世紀スコットランドに実在した人物で、とても美人だったと言われています。

そのアニーに思いを寄せた詩に音楽を付けたのがこの作品。

その後歌い続けられ、大切な人を思う心、故郷を思う心を表現する作品として、広く知られるようになりました。

今回はアルトサックスのソロで聴いていただきます。

(7) (8) ≪共演コーナー≫以下3つから2つ選択

ア、「オリジナル合唱曲」「翼をください」「故郷」から1曲選択

全児童生徒が主役となるプログラムです。

「オリジナル合唱曲」を選択した場合、事前に募集した作詞・作曲をプロの作曲家が合唱曲に編曲し、世界に一つしかない自分たちだけのオリジナル作品としてオーケストラとの共演を体験します。

イ、リズム競演「テキーラ」

ラテンロックバンド「チャンプス」の代表曲という事で有名ですが、

最近では野球応援などで演奏されて有名です。

楽しげなリズムに導かれ時々「テキーラ！」との掛け声。

オーケストラと一緒にラテンのリズムを体感していただきます。

ウ、吹奏楽部・金管バンド・鼓笛共演 ※吹奏楽部・金管バンドが派遣校に有る場合

各学校のご希望の曲でオーケストラが共演いたします。

(9) R. ワーグナー／歌劇「ローエングリン」より「エルザの大聖堂への行列」

19世紀ドイツの作曲家ワーグナーの作品。

歌劇「ローエングリン」は全部演奏すると3時間半かかる音楽劇です。

エルザ姫がこれから結婚式に向かう場面で使われる曲が「エルザの大聖堂へ行列」です。

清らかなメロディーがおごそかな和音と重なり、荘厳な響きでフィナーレを迎えます。

(アンコール) 校歌

当日まで秘密という事でお願い出来ればと思います。サプライズでご準備いたします。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

全員合唱において「私たちだけの合唱曲」を選択された場合、事前に児童生徒に、作詞・作曲(簡単な旋律)を募集し、それを当団が2部合唱用に編曲し、その作品をワークショップで指導いたします。

当日は、全員でオーケストラとの作品完成に挑みます。オーケストラとの手作りの作品を完成させることで、音楽を創作する喜びを養います。

「翼をください」もしくは「故郷」を選択された場合にも、オーケストラ共演での注意点をワークショップで指導いたします。普段では味わう事の出来ない雄大な演奏に導きます。

自分の声や身体、学校にある楽器を使うことで、共演へのハードルを低くし、発想力や想像力・自発性を発揮します。

児童生徒とのふれあい

公演を通じて児童・生徒とのふれあいを図るための独創的な企画として、事前に児童生徒から作詞・作曲(旋律)を募集し、プロの作曲家にオーケストラ伴奏付き合唱曲に編曲を依頼し、自分たちだけのオリジナル作品を本物の演奏会で体験してもらうというプログラムが選ぶことができます。

また、吹奏楽部・金管バンド・鼓笛共演では楽器のメンテナンスのアドバイスから、専門的なアドバイスまで共演の楽しみ方からレベルアップまで楽団員による指導を行います。